

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00060)

事務事業名称	地域住民活動の支援				款	03	項	01	目	01	事業	007	整理番号	058
現担当課名	地域課		係名	地域係		連絡先電話番号	3763		昨年度整理番号	060				
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成								予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和63年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	01	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)					
令和 3年度担当課名	地域課								事業評価区分	一般				

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区民、町会・自治会、町会連合会、地区町会連合会、地域区民センター協議会	根拠法令等	(1) (2)	杉並区まちの絆(きずな)向上事業助成金交付要綱 杉並区地域区民センター協議会事業に対する補助金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	町会・自治会活動の支援を通して、活動の活性化及び加入促進を図り、良好な地域社会の形成に取り組む。地域区民センター協議会事業の支援を通して、ふれあいと交流の創出や地域団体のネットワーク化を推進し、良好なコミュニティの形成に取り組む。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	地域住民活動の支援にかかる事業総数 まちの絆向上事業助成件数 地域区民センター協議会(7団体)の実施した事業数
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	町会・自治会の活動を支援するための各種助成等を行う。(町会・自治会が行う事業に対する助成、町会・自治会専用掲示板の設置等補助、町会・自治会の保有する会館の建設等助成、区屋外掲示板へのポスター掲出などの区政協力委託、町会・自治会が設置する防犯カメラへの助成など) 地域区民センター協議会の委員活動や事業を支援するための補助を行う。	指標説明	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	町会・自治会加入率 町会・自治会加入世帯 ÷ 区内世帯数 地域区民センター協議会(7団体)の実施した事業参加者総数 地域区民センター協議会の実施した事業参加者総数

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度		令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 件	16.0	20.0	2.0	20.0	5.0	23.0	25.0	83.6	
活動指標 (2)	2 件	258	302	91	237	133	232	56.1		
成果指標 (1)	3 %	44.9	58	44.9	60	44.5	0	74.2		
成果指標 (2)	4 人	75,317	75,918	5,296	31,770	6,187	49,423	19.5		
事業費	5 千円	112,068	122,930	97,322	132,778	111,047	127,456	特記事項		
(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0	地域住民活動の規模がより明確になるよう、活動指標(1)について、地域住民活動の支援にかかる事業総数(前:区政協力委託を締結した町会・自治会の割合)に改め、成果指標(2)については、地域区民センター協議会が実施した事業参加者総数(前:地域区民センター協議会が実施した事業一回当たり参加者数)に改めました。		
(内) 委託費	7 千円	49,506	51,179	50,168	50,925	50,005	52,281			
職員数	8 人	13.37	13.20	12.81	12.80	13.38	13.23			
上記以外の職員	9 人	6.60	6.60	6.60	6.60	6.60	6.60			
人件費	10 千円	114,829	111,701	106,047	104,525	106,116	104,865			
上記以外の職員	11 千円	20,328	20,328	23,945	23,945	24,255	24,255			
総事業費 (5+10+11)	12 千円	247,225	254,959	227,314	261,248	241,418	256,576			
単位当たりコスト ((12-6) ÷ 1)	13 円	15,451,563	12,747,950	113,657,000	13,062,400	48,283,600	11,155,478			
財源	受益者負担分	14 千円	0	0	0	0	0			
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0			
	都からの補助金等	16 千円	0	7,500	5,624	5,165	4,697			4,464
	その他の補助金等	17 千円	2,300	2,500	0	2,500	2,500	2,500		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	2,300	10,000	5,624	7,665	7,197	6,964		
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	244,925	244,959	221,690	253,583	234,221	249,612			
受益者負担比率 (14 ÷ 12)	20 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (2)

令和 3年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 058

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	町会・自治会専用掲示板設置等補助	77	基	3,412
	町会・自治会へのまちの絆向上事業助成	5	団体	1,094
	町会・自治会への区政協力委託	156	団体	49,410
	地域区民センター協議会への補助	7	団体	36,175
	その他 (町会・自治会防犯カメラ設置助成及び区屋外掲示板維持管理費等)			20,956
事業実績	<p>町会・自治会専用掲示板設置等補助については、老朽化などに伴い、町会・自治会からの要望が依然として多く、令和2年度を上回る77基(令和2年度比53基増)に対して補助を行いました。</p> <p>まちの絆向上事業助成については、コロナ禍により8団体から申請のうち、3団体は事業を中止したため、5団体(令和2年度比3団体増)に助成を行いました。</p> <p>地域区民センター協議会が実施する地域コミュニティ形成のための事業や地域団体と協働する事業を支援するため、7協議会に対して合計約3,618万円の補助を実施しました。</p>			

令和 3年度 評価と課題 (C h e c k)

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見 (期待・要望・苦情など)	<p>町会・自治会専用掲示板設置等補助については、老朽化した掲示板の改修を優先的に行っています。まちの絆向上事業助成については、活動の活性化及び加入者増を目指し、町会・自治会に対して、助成しています。</p> <p>地域区民センター協議会については、活動拠点となる地域区民センターへの指定管理者制度の導入などの状況変化を踏まえて、協議会事業の見直しに取り組んでいます。</p>
事業の今後 (3～5年) の予測と方向性	<p>町会・自治会は後継者不足等の様々な課題を抱えていますが、町会・自治会活動の活性化及び加入者増のために、町会・自治会専用掲示板設置等補助やまちの絆向上事業助成について、積極的に活用するよう働きかけていきます。</p> <p>地域区民センター協議会については、引き続き、活動拠点となる地域区民センターへの指定管理者制度の導入などの状況変化を捉えて、それぞれの組織体制に応じた事業の見直しを行っていきます。</p>
計画 (目標値) に対する実績 (指標の分析等)	<p>新たに活動指標とした「地域住民活動の支援にかかる事業総数」(まちの絆向上事業助成件数)について、令和元年度と比べ、令和2年度、令和3年度はコロナ禍の影響により計画(目標値)と実績値に乖離がある状況です。</p> <p>地域区民センター協議会の活動指標である事業数及び成果指標の参加者数については、多くの事業でコロナ禍の影響により中止又は人数制限が行われましたが、前年度と比べると社会的な行動制限が緩和されたことから、事業数については133件(前年度比42件増)、参加者数についても6,187人(前年度比891人増)と増加しました。</p>
評価と課題	<p>町会・自治会活動の活性化及び加入者増のため、事業助成や活性化講座の開催等、様々な支援をしましたが、加入率の減少や役員の高齢化等の課題に対して、歯止めがかかっていない状況にあります。そこで新たに課題解決に向けて、多様な世代が町会・自治会活動に参加できるよう、令和4年度からまちの絆向上事業助成に、従来からある一般型とは別枠の地域連携支援型の区分を新設し、他の地域活動団体と連携して実施する事業についても助成対象とすることとしました。</p> <p>各地域区民センター協議会は、良好な地域コミュニティの形成を図るため、様々な事業に取り組んでいます。引き続き、指定管理者との連携・協力体制を確保しながら各協議会の実情に合わせた事業の見直しに取り組んでいきます。</p>

令和 5年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>より多くの区民の方に町会・自治会活動を知っていただくため、すぎなみ地域コムに掲載している杉並区町会連合会ホームページのさらなる充実を図るほか、既に掲載されている町会・自治会に対し、最新の情報の更新などを促していきます。</p> <p>町会への加入促進やコミュニティ活動活性化を目的とするまちの絆向上事業助成について、町会・自治会以外の多様な団体と連携して行う事業を対象とする地域連携支援型の活用も図りながら、様々な地域団体との連携を支援します。</p>	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00062)

事務事業名称	NPO等の活動支援			款	03	項	01	目	01	事業	009	整理番号	060	
現担当課名	地域課	係名	協働推進係	連絡先電話番号	3312-2381			昨年度整理番号	062					
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成							予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成14年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	03	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)					
令和 3年度担当課名	地域課							事業評価区分	一般					

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区民、NPO・ボランティア・事業者等地域活動団体	根拠法令等	(1) 杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例 (2) 杉並区NPO活動資金助成要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	NPOを含めた協働の担い手となる多様な主体 (地域活動団体) が相互に連携・協力しながら地域の課題を解決する取組が拡がり、参加と協働による地域社会づくりが進んでいる。	活動指標	すぎなみ協働プラザ相談件数
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	協働提案制度について、行政及び地域活動団体等から協働事業を募集し実施する。NPO支援基金について、基金の普及啓発を図るとともに、基金を活用したNPO活動資金助成によりNPO等の様々な地域貢献活動を支援する。すぎなみ協働プラザを中心に関係機関と連携し、地域活動団体への支援を充実させて、協働の輪を拡げる。	指標名 (1)	NPO支援基金普及イベント参加者数
		指標説明	
		成果指標	すぎなみ協働プラザの地域活動団体への貢献度
		指標名 (1)	利用者アンケート「役に立った」の割合
		指標説明	
		指標名 (2)	NPO支援基金への寄附件数
		指標説明	

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 件	528	600	307	600	471	500	78.5	95.9	
活動指標 (2)	2 人	1,295	1,700	627	1,200	1,302	1,300	108.5		
成果指標 (1)	3 %	93.3	100	88.9	100	91.7	100	91.7		
成果指標 (2)	4 件	56	78	40	80	52	80	65.0		
事業費	5 千円	43,144	49,374	41,945	52,463	50,336	37,940	特記事項		
(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0			
(内) 委託費	7 千円	31,694	28,145	26,373	26,414	26,091	27,405			
職員数	常勤職員数 (再任用含)	8 人	4.23	2.00	2.04	3.00	3.08	4.00		
	上記以外の職員	9 人	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	10 千円	36,877	17,436	17,346	25,509	25,696	33,372		
	上記以外の職員	11 千円	0	3,080	3,628	0	0	0		
総事業費 (5+10+11)	12 千円	80,021	69,890	62,919	77,972	76,032	71,312			
単位当たりコスト ((12-6) ÷ 1)	13 円	151,555	116,483	204,948	129,953	161,427	142,624			
財源	受益者負担分	14 千円	0	0	0	0	0	0		
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0	0		
	都からの補助金等	16 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	80,021	69,890	62,919	77,972	76,032	71,312			
受益者負担比率 (14 ÷ 12)	20 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

令和 4年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 3年度 事業実施状況（D o）

整理番号 060

	内 容	規模	単位	事業費（千円）
主な取組	すぎなみ協働プラザ運営業務委託	1	団体	22,852
	ボランティア活動支援事業補助	1	団体	2,376
	N P O活動資金助成事業	7	団体	1,274
	協働提案事業	3	事業	7,044
	その他（すぎなみ協働プラザ維持管理・地域コム運営・事務費ほか）			16,790
事業実績	<p>すぎなみ協働プラザでは、団体の運営や地域活動に関する相談、N P O活動資金助成の相談、協働提案制度の相談・サポート、講座の開催など、様々な形でN P O等への活動支援を行いました。</p> <p>N P O支援基金には52件（令和2年度比12件増）の寄附があり、約681万円（令和2年度比611万円増）を積み立てるとともに、N P O活動資金助成として7団体に約127万円（令和2年度比22万円増）の助成金を交付しました。また、協働提案事業について、令和3年度は1事業を採択しました。</p>			

令和 3年度 評価と課題（C h e c k）

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など）	<p>平成14年に「杉並区N P O・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例」を施行し、杉並区N P O支援基金、杉並区N P O等活動推進協議会、杉並N P O・ボランティア活動推進センターを設置し、N P O等への支援に取り組んできました。その後、平成18年にN P O・ボランティア活動推進センターは、N P O支援センターとボランティアセンターに分かれ、さらに平成27年にN P O支援センターは名称をすぎなみ協働プラザに変更しました。区内N P O法人数は、平成14年の103から令和3年度には317になりましたが、近年は微減傾向にあります。協働プラザが実施したアンケートでは、協働プラザの活動が役に立っているとの回答は91.7%（令和2年度89%）で、高い評価を得ています。</p>
事業の今後（3～5年）の予測と方向性	<p>今後、複雑かつ高度な地域課題が増えていくと予想される中、行政のみで課題解決していくことは困難になりつつあります。協働推進計画に基づき、より多様な主体と連携・協力していく新たな協働の仕組みづくりを推進していく中で、N P O等との協働を一層深化させ、地域課題の解決を図っていくよう、協働提案制度や活動助成金の活用等を通じた継続的な支援を行っていきます。</p>
計画（目標値）に対する実績（指標の分析等）	<p>活動指標である協働プラザの相談件数やイベント参加者数は、新型コロナウイルス感染症による協働プラザの一時閉所や事業の縮小・中止の影響を大きく受けた昨年から大幅に改善しました。協働プラザの利用者アンケートでは、「活動に役に立った」との回答が昨年よりも増加し、協働プラザの地域活動団体への貢献度は高まっています。N P O支援基金への寄附については、イベント時の対面での募金活動や活動資金助成団体にも募金活動の協力を依頼した結果、件数及び寄附金額が昨年実績を大きく上回りました。</p>
評価と課題	<p>協働提案制度については、応募のあった10事業のうち、1事業が採択となりました。また、令和元年度に採択した3事業は、事業1年目での課題を踏まえた上で2年目の事業を実施しました。</p> <p>N P O支援基金については、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、普及イベントの実施等により、昨年度より寄附件数及び金額が大幅に増加しました。今後も寄附金の増加に努めていきます。N P O活動資金助成については、資金助成を行った7団体のうち、新規団体が2団体と少ないため、引き続き新規団体へのP R等を図っていきます。区が運営する地域団体情報サイト「すぎなみ地域コム」については、新たな登録団体を増やすため、産業商工団体の登録を積極的に働きかけます。</p>

令和 5年度の方針（A c t i o n）

予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>公民連携による新たな協働の推進に当たり、令和4年度に新設された公民連携の専管部署との役割分担の下、連携して検討を進めます。また、引き続き、協働提案制度やN P O活動助成金の活用等により、N P O等への支援を図っていきます。</p>	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00063)

事務事業名称	地域人材の育成				款	03	項	01	目	01	事業	010	整理番号	061
現担当課名	地域課		係名	地域人材育成係			連絡先電話番号	4016		昨年度整理番号	063			
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成								予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成18年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	04	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)					
令和 3年度担当課名	地域課								事業評価区分	一般				

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区内在住、在勤、在学者 (地域活動に関心・意欲のある区民)	根拠法令等 (1) (2)	すぎなみ地域大学運営要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	多くの区民が様々な分野で地域活動に主体的に参加し、地域活動を支え、「協働の担い手」として活躍している。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	実施講座数 受講者数
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	修了者の受け皿をつくる各主管課との事前協議を丁寧に行い、必要なボランティアの育成のために望ましいカリキュラムを構成する。 すぎなみ地域大学の講座内容について、区民の地域活動への関心度やレベルに応じて、無理なく、しかも楽しく学べるよう、工夫を凝らしていく。 修了生を地域活動につなげるため、講座に、体験学習や地域活動実践者との交流を組み入れていく。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	地域活動参加者数 講座修了者のうちの地域活動参加者数 地域活動参加率 講座修了者のうちの地域活動参加者数 ÷ 講座修了者数

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 講座	26	31	16	32	25	25	78.1	93.1	
活動指標 (2)	2 人	1,130	1,200	289	1,200	501	500	41.8		
成果指標 (1)	3 人	340	400	123	400	268	150	67.0		
成果指標 (2)	4 %	77.6	87.5	77.4	88.0	89.6	80.0	101.8		
事業費	5 千円	14,148	16,687	10,468	22,718	21,149	25,149	特記事項		
(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0			
(内) 委託費	7 千円	8,775	10,917	5,791	18,781	17,696	21,342			
職員数	常勤職員数 (再任用含)	8 人	3.16	3.00	3.15	2.00	2.05	2.00		
	上記以外の職員	9 人	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	10 千円	27,549	26,154	26,784	17,006	17,103	16,686		
	上記以外の職員	11 千円	3,080	3,080	3,628	0	0	0		
総事業費 (5+10+11)	12 千円	44,777	45,921	40,880	39,724	38,252	41,835			
単位当たりコスト ((12-6) ÷ 1)	13 円	1,722,192	1,481,323	2,555,000	1,241,375	1,530,080	1,673,400			
財源	受益者負担分	14 千円	818	980	305	795	511	634		
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0	0		
	都からの補助金等	16 千円	1,985	1,894	1,490	1,930	2,696	2,512		
	その他の補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	2,803	2,874	1,795	2,725	3,207	3,146		
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	41,974	43,047	39,085	36,999	35,045	38,689			
受益者負担比率 (14 ÷ 12)	20 %	1.8	2.1	0.7	2.0	1.3	1.5			

令和 4年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 3年度 事業実施状況（D o）

整理番号 061

	内 容	規模	単位	事業費（千円）
主な取組	すぎなみ地域大学の講座企画、受講者募集、講座運営	25	講座	20,659
	その他（すぎなみ地域大学の管理事務費、通信費）			490
事業実績	<p>令和2年度に実施講座の見直し・整理を行ったことや、コロナ禍の為、会場が密になりやすい公開講座を実施しなかったことにより、講座数は25講座と計画より大幅に減少しました。</p> <p>行財政改革推進計画に基づき、令和3年度から地域大学の講座運営、広報業務、一部講座の企画実施を委託したことにより、民間事業者のノウハウを活かした広報を行うなど、より広い層に地域大学の周知が図られました。また事業委託料は1千万円以上増加したものの、委託に伴う職員の2名減、委託内容の一部が都補助金対象に含まれたことにより、令和2年度比約430万円の財政効果を得ました。</p>			

令和 3年度 評価と課題（C h e c k）

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など）	<p>平成18年度に12講座で開講したすぎなみ地域大学は、平成30年度には、30講座を超えるまでに増加したものの講座の固定化も見られたため、令和2年度には実施する講座の見直し・整理を行いました。毎年講座修了者の内、約7割を超える受講生が、地域大学で学んだ知識や技術を活かして地域活動に参加しています。杉並区区民意向調査でも、「ボランティア活動への参加」を希望する区民は、毎年2割前後（令和2年度23%）あり、地域大学の取組は区民の社会参加意欲に応える受皿となっています。また、行財政改革推進計画に基づき、令和3年度から地域大学の業務のうち、講座運営、広報業務などを民間事業者へ委託し、区は方針決定や計画策等の根幹的な業務に専念して、効率的・効果的な地域大学運営を行っています。</p>
事業の今後（3～5年）の予測と方向性	<p>令和3年度から、地域大学の講座の運営管理、広報業務、一部講座の企画実施等の業務を民間事業者へ委託しました。民間事業者のノウハウやアイデアを活かしたきめの細かい広報活動の実施により、すぎなみ地域大学のさらに広く周知され、受講申し込みの増加が期待されます。</p> <p>また、これからの時代、環境の変化に対応する新たな分野のボランティアの需要に対応するため、今後、ボランティアとの協働を必要とする各主管課と情報交換・調整を行い、新たな講座の実施（ボランティア養成）を行っていきます。</p>
計画（目標値）に対する実績（指標の分析等）	<p>令和2年度に実施する講座の見直しを行ったこと、コロナ禍の為、会場が密になりやすい公開講座を全て実施しなかったこと、実施した講座も密にならないよう定員を削減したことにより、講座数は25講座、受講者数は501名となり、計画値からは大きく減少しました。一方、地域大学参加者数は計画値より減少しましたが、講座修了者の地域活動への参加者の割合は、目標(88%)を上回り、90%に迫る結果となり、コロナ禍においても、区民の社会参加意欲は衰えていないことが伺えます。</p>
評価と課題	<p>令和3年度から、地域大学の講座の運営管理、広報業務、一部講座の企画実施等の業務を民間事業者へ委託しました。事業委託により、民間事業者のノウハウやアイデアを活かしたきめの細かい広報活動が行われたことで、すぎなみ地域大学がさらに広く周知され、多くの講座で定員を超える受講申し込みがありました。</p> <p>また、今後の社会環境の変化等に伴う新たな行政課題に対応するため、各主管課のニーズを発掘し、新たな講座を実施することにより、区民のボランティア活動の場を広げ、更なる区と区民との協働を進めていきます。</p>

令和 5年度の方針（A c t i o n）

予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>令和3年度から講座運営業務を委託した実績等を踏まえ、必要な見直し・改善を図りながら着実に事業を実施していきます。</p>	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00064)

事務事業名称	公共施設予約システム維持管理			款	03	項	01	目	01	事業	011	整理番号	062
現担当課名	地域課	係名	地域施設係	連絡先電話番号				3765	昨年度整理番号	064			
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成							予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成15年度												
令和 3年度担当課名	地域課							事業評価区分	一般				

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 施設利用者及び利用団体	根拠法令等 (1) (2)	杉並区公共施設予約システムの利用に関する規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 公共施設の利用申込を簡単・便利に行えるようにする 。公共施設の利用機会を平等に提供する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	公共施設予約システムアクセス数
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 公共施設予約システムの構築及び運用業務を行う 。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	公共施設予約システム利用登録者数

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 回	2,446,746	2,300,000	2,946,824	3,000,000	3,138,680	3,300,000	104.6	92.8	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3 件	13,609	16,000	13,215	16,000	12,837	16,000	80.2		
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	82,938	63,607	60,043	58,897	54,633	64,617	特記事項		
(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0			
(内) 委託費	7 千円	56,059	38,837	36,545	35,009	31,592	40,887			
職員数	常勤職員数 (再任用含)	8 人	3.18	2.91	3.10	2.60	2.92	2.75		
	上記以外の職員	9 人	1.00	1.00	1.00	1.30	1.30	1.00		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	10 千円	27,512	24,948	26,359	21,749	23,685	22,267		
	上記以外の職員	11 千円	3,080	3,080	3,628	4,716	4,778	3,675		
総事業費 (5+10+11)	12 千円	113,530	91,635	90,030	85,362	83,096	90,559			
単位当たりコスト ((12-6)÷1)	13 円	46	40	31	28	26	27			
財源	受益者負担分	14 千円	0	0	0	0	0	0		
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0	0		
	都からの補助金等	16 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	113,530	91,635	90,030	85,362	83,096	90,559			
受益者負担比率 (14÷12)	20 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (2)

令和 3年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 062

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	公共施設予約システム運用業務委託			26,329
	機器リース料			17,564
	端末回線料			5,264
	その他 (システム維持管理消耗品の購入等)			5,476
事業実績	<p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴う令和3年4月12日からの「まん延防止等重点措置」とそれに引き続き緊急事態宣言の終了 (令和3年9月30日) までの間、集会施設の閉館時間繰り上げを行ったことから、適宜、利用者への周知や予約変更等の対応を図りました。また、阿佐谷地域区民センターの移転・整備やコミュニティふらっと成田の開設に伴い、システム改修を行いました。</p> <p>このほか、令和7年1月に導入予定の内容検討に資するため、令和3年9月から10月にかけて利用者アンケートを実施しました。</p>			

令和 3年度 評価と課題 (C h e c k)

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見 (期待・要望・苦情など)	公共施設予約システムは、平成15年から集会施設、平成17年からスポーツ施設の運用を開始しました。また、平成26年10月にシステムの更新を行い、現在は83施設を対象に運用しています。
事業の今後 (3~5年) の予測と方向性	コミュニティふらっとの整備に伴い、順次、システム改修を行います。また、現行システムの保守サービスは令和6年12月で終了することから、次期システムの導入に向けて、令和4年度中に仕様を検討の上、事業者選定を行い、令和5年度中にシステム開発等を実施し、令和7年1月から新システムに移行する予定です。
計画 (目標値) に対する実績 (指標の分析等)	新型コロナウイルス感染拡大に緊急事態宣言等の発出が断続的に行われたことから、利用登録者数 (12,837件) は計画 (16,000件) に及びませんでした。情報収集のためにシステムアクセス数 (3,138,680回) は計画 (3,000,000回) を超えており、前年度 (2,946,824回) と比較して回復傾向にあります。
評価と課題	<p>前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出が断続的に行われ、集会施設は利用時間変更等の対応を行いました。施設利用に関する情報収集等のため、アクセス数は令和2年度の2,946,824回から令和3年度は3,138,680回に増加しています。</p> <p>令和3年度の次期システム導入検討では、スマートフォン利用における操作性改善やアクセシビリティの確保、アクセス集中による動作遅延の改善等について、利用者アンケートの結果も踏まえた検討を進めており、令和4年度に仕様を確定し、その後の業者選定に繋げていきます。</p>

令和 5年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	令和5年度には、次期システムの導入 (令和7年1月予定) に向け、システム開発を行うため、予算が増額となる予定です。	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00074)

事務事業名称	地域集会施設等維持管理				款	03	項	01	目	03	事業	004	整理番号	077	
現担当課名	地域課		係名	地域施設係		連絡先電話番号	3765		昨年度整理番号	079					
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和54年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	02							
令和 3年度担当課名	地域課								事業評価区分	一般					

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	施設利用者及び利用団体	根拠法令等	(1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立地域区民センター及び集会所条例、同条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域区民の活動拠点である地域区民センター、区民集会所、区民会館、区民事務所会議室及びコミュニティふらっとにおいて、区民相互の交流や自主的な活動が行われるよう適切な施設の維持管理、運営を行う。	活動指標	有料利用者数
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	地域区民センター、区民集会所、区民会館、区民事務所会議室及びコミュニティふらっとを良好な状態で利用者に供するための維持管理業務を行う。区民や区民団体等を対象に、各施設内にある集会所、和室及びホール等の貸出業務を行う。	指標名 (1)	施設利用回数
		指標名 (2)	施設利用率
		指標説明	利用回数 ÷ 利用可能回数

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 人	1,042,495	1,250,000	605,690	1,250,000	791,278	1,250,000	63.3	95.8	
活動指標 (2)	2 回	159,232	150,000	117,220	150,000	165,058	180,000	110.0		
成果指標 (1)	3 %	52.5	56	44.0	50	51.6	51	103.2		
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	1,004,597	1,115,163	1,032,717	1,146,334	1,098,049	1,090,639	特記事項		
(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0			
(内) 委託費	7 千円	814,840	881,567	835,764	953,111	912,346	973,238			
職員数	常勤職員数 (再任用含)	8 人	17.47	16.97	16.05	15.00	17.05	16.65		
	上記以外の職員	9 人	8.40	8.40	8.40	9.10	9.10	8.40		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	10 千円	149,940	143,303	136,473	123,591	134,673	131,470		
	上記以外の職員	11 千円	25,872	25,872	30,475	33,015	33,443	30,870		
総事業費 (5+10+11)	12 千円	1,180,409	1,284,338	1,199,665	1,302,940	1,266,165	1,252,979			
単位当たりコスト ((12-6) ÷ 1)	13 円	1,132	1,027	1,981	1,042	1,600	1,002			
財源	受益者負担分	14 千円	150,650	147,502	92,342	116,954	109,440	117,538		
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0	0		
	都からの補助金等	16 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	150,650	147,502	92,342	116,954	109,440	117,538		
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	1,029,759	1,136,836	1,107,323	1,185,986	1,156,725	1,135,441			
受益者負担比率 (14 ÷ 12)	20 %	12.8	11.5	7.7	9.0	8.6	9.4			

令和 4年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 3年度 事業実施状況（D o）

整理番号 077

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	地域区民センター建物管理業務委託	7	所	451,776
区民集会所建物管理業務委託	11	所	253,499	
コミュニティふらっと建物管理業務委託	4	所	95,134	
区民会館建物管理業務委託	3	所	86,398	
その他（光熱水費、施設修繕費、消耗品購入費）				211,242

事業実績

移転・整備を行っていた阿佐谷地域区民センターは、令和4年2月に竣工、同年4月18日に供用を開始し、梅里区民集会所を含めて指定管理者制度による管理運営となりました。また、同じく整備を行っていたコミュニティふらっと成田は、令和4年4月1日に供用を開始しています。

高円寺地域区民センターは、新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場とするため、大規模改修工事の着工を令和3年12月に延期しました。（仮称）コミュニティふらっと高円寺南は、旧杉並第八小学校解体工事（令和3年8月～令和4年5月）に着手するとともに、実施設計を進めました。

令和 3年度 評価と課題（C h e c k）

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など）	<p>地域区民センター及び区民集会所については、平成14・15年度に運営協議会による運営から民間事業者への業務委託に変更しました。なお、高井戸地域区民センターは平成24年5月から、下高井戸区民集会所は平成29年4月から、西荻地域区民センターは令和2年10月から、西荻南区民集会所は令和3年4月から、指定管理者による運営を行っています。また、区民会館については、平成26年度に区の直営から民間事業者への業務委託に変更しました。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染拡大により、集会施設の貸出休止（令和2年3月～5月）や閉館時間の繰り上げ（断続的に令和3年1月～9月）を行いました。</p>
事業の今後（3～5年）の予測と方向性	<p>高円寺地域区民センターの大規模改修工事は、令和5年2月に終了し、同年4月から指定管理者による運営を開始します。</p> <p>地域区民センターは、施設・設備の老朽化が著しい施設については、施設の長寿命化も見据え、大規模改修等を実施してきました。今後は、区立施設再編整備計画（第2期）・第1次実施プランに基づき、築40年を目安に、順次、長寿命化改修を実施することで、必要な保全を行うとともに、利用率の低い部屋については、新たなニーズへの対応やバリアフリー化の推進、防災拠点施設としての機能向上を図るなど改修し、より使いやすい施設としていきます。</p>
計画（目標値）に対する実績（指標の分析等）	<p>有料利用者数（791,278人）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により計画（1,250,000人）を大幅に下回ったものの、前年度（605,690人）と比べて3割増加しています。</p> <p>施設利用回数（165,058回）は、計画目標（150,000回）を達成しており、施設利用率も前年度（44%）より上昇（51.6%）しました。</p>
評価と課題	<p>阿佐谷地域区民センターの移転整備、コミュニティふらっと成田の整備を進め、令和4年4月の開設に繋げることができました。</p> <p>高円寺地域区民センターは、新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場とするため、大規模改修工事の着工を令和3年12月に延期しましたが、令和5年5月のリニューアルオープンに向けて、着実に工事を進めています。また、荻窪地域区民センターの長寿命化改修後の管理運営方法について、区政経営改革推進計画（第1次）に基づく検討を進めます。</p>

令和 5年度の方針（A c t i o n）

予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）
予算の方向性の理由・内容	<p>区立施設再編整備計画（第2期）・第1次実施プランに基づき、令和5年度に荻窪地域区民センターの長寿命化改修の設計を行います。</p>	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00739)

事務事業名称	阿佐谷地域区民センターの移転整備				款	03	項	01	目	04	事業	002	整理番号	079
現担当課名	地域課	係名	地域施設係			連絡先電話番号	3768			昨年度整理番号	081			
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成								予算事業区分	投資事業				
事業開始	平成27年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	02	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)					
令和 3年度担当課名	地域課								事業評価区分	一般				

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	施設利用者及び利用団体等	根拠法令等	(1) (2)	地方自治法第225条、第244条、第244条の2 杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例、同条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	阿佐谷地域区民センターの移転整備を行う。阿佐谷地域区民センターと阿佐谷児童館を複合化し整備することで、多世代の交流を図るとともに、立体都市公園制度を活用することで、新たなみどりを創出し、みどりと一体化した施設とする。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	移転改築工事の進捗状況 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	阿佐谷地域区民センターを旧阿佐谷けやき公園プールの敷地に建設し、移転する。また、建設にあたり、阿佐谷児童館との複合化を図るとともに、屋上に公園を整備する。	指標説明	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1	%	22	23	21	100	100	0	100.0	98.5
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5	千円	630,758	235,848	235,748	1,449,129	1,427,720	0	特記事項 令和4年2月に建築工事が完了しました。	
(内) 投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0		
(内) 委託費	7	千円	630,028	235,018	235,018	1,397,842	1,381,788	0		
職員数	常勤職員数 (再任用含)	8	人	0.75	0.64	0.77	0.96	1.07	0.00	
	上記以外の職員	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	10	千円	6,539	5,580	6,547	8,163	8,927	0	
	上記以外の職員	11	千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+10+11)	12	千円	637,297	241,428	242,295	1,457,292	1,436,647	0		
単位当たりコスト (12÷1)	13	円	28,968,045	10,496,870	11,537,857	14,572,920	14,366,470	0		
財源	受益者負担分	14	千円	0	0	0	0	0	0	
	国からの補助金等	15	千円	0	0	0	0	0	0	
	都からの補助金等	16	千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (14+15+16+17)	18	千円	0	0	0	0	0	0	
差引：一般財源 (12-18)	19	千円	637,297	241,428	242,295	1,457,292	1,436,647	0		
受益者負担比率 (14÷12)	20	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

令和 4年度杉並区事務事業評価表（ 2 ）

令和 3年度 事業実施状況（ D o ）

整理番号 079

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	建設工事			
工事監理				23,100
初度調弁				41,280
土地借料の支出				644
その他（開設準備等）				9,477

事業実績

令和2年3月から着工した阿佐谷地域区民センターの建設工事は、令和4年2月をもって完了しました。また、令和4年4月の開設に向け、円滑かつ的確な開設準備を進めました。

令和 3年度 評価と課題（ C h e c k ）

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など）	近隣病院の移転・建替え計画を受けて、平成29年度に新たに杉並第一小学校等施設整備等方針を策定し、阿佐谷地域区民センターを阿佐谷けやき公園プール跡地に移転・整備することとしました。また、バリアフリー法等に基づくサイン表示について検討しました。
事業の今後（3～5年）の予測と方向性	平成4年4月から、指定管理者制度により、民間事業者のノウハウを活かした効率的・効果的な管理運営を行っていきます。
計画（目標値）に対する実績（指標の分析等）	令和元年10月に実施設計を終了し、建築工事は令和2年3月に着手し、平成4年2月をもってを完了しました。
評価と課題	建設工事について、引き続き関係者や工事現場の周辺住民への周知に努めました。また、令和4年4月の開設に向け、円滑かつ的確な開設準備を進めました。

令和 5年度の方針（ A c t i o n ）

予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	阿佐谷地域区民センターの建設工事は、令和3年度で完了したため、事業終了となります。	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00776)

事務事業名称	高円寺地域区民センターの改修				款	03	項	01	目	04	事業	004	整理番号	080	
現担当課名	地域課		係名	地域施設係		連絡先電話番号	3768		昨年度整理番号	083					
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成								予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和元年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	02	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)						
令和 3年度担当課名	地域課								事業評価区分	一般					

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	施設利用者及び利用団体等	根拠法令等	(1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例、同条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	平成元年に建設され、施設の老朽化が見られる高円寺地域区民センターについて、改修を行う。	活動指標	改修工事の進捗状況
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	大規模改修により内外装のリニューアルや必要な設備の更新を行うとともに、より使いやすい施設とするためにレイアウトの変更を行う。	指標名 (1)	工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合
		指標説明	
		指標名 (2)	
		成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1	0	0	0	30	6	70	20.0	85.4	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	0	42,895	42,300	204,209	174,329	494,996	特記事項 改修工事は令和3年12月に着工し、令和4年3月までに6%の進捗がありました。		
(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0			
(内) 委託費	7 千円	0	42,895	42,300	203,464	173,587	461,402			
職員数	8 人	0.37	0.32	0.38	0.80	0.89	1.76			
上記以外の職員	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
人件費	10 千円	3,226	2,790	3,231	6,802	7,425	14,684			
上記以外の職員	11 千円	0	0	0	0	0	0			
総事業費 (5+10+11)	12 千円	3,226	45,685	45,531	211,011	181,754	509,680			
単位当たりコスト (12÷1)	13 円	0	0	0	7,033,700	30,292,333	7,281,143			
財源	受益者負担分	14 千円	0	0	0	0	0			0
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0			0
	都からの補助金等	16 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	3,226	45,685	45,531	211,011	181,754	509,680			
受益者負担比率 (14÷12)	20 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

令和 4年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 3年度 事業実施状況（D o）

整理番号 080

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	改修工事			
	高円寺地域活動系の仮設事務室開設・運営			3,697
	その他（ ）			
事業実績	高円寺地域区民センターは、令和3年4月から10月まで新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場として使用したため、工事着工を令和3年7月から12月に延期しました。令和3年度の工事の進捗は、全体の6%となっています。また、指定管理者候補者の公募・選定を行いました。			

令和 3年度 評価と課題（C h e c k）

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など）	地域住民や施設利用者からは、特定の利用者によるロビーの占用等について意見が寄せられています。これらの意見も踏まえつつ、使いやすい施設となるよう改修設計を行いました。
事業の今後（3～5年）の予測と方向性	大規模改修工事を令和3年12月から令和5年2月まで実施しつつ、令和5年5月の利用再開に向けて準備を行います。再開後は、社会教育センターを含めた複合施設として新たに指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウを生かして一層効率的・効果的な管理運営を行っていきます。
計画（目標値）に対する実績（指標の分析等）	令和元年8月に大規模改修基本計画を策定し、同年10月から令和3年3月まで基本設計及び実施設計を行った上で、令和3年12月から改修工事に着手しました。
評価と課題	令和3年度は、12月から大規模改修工事を開始し、指定管理者候補者の公募・選定を行いました。再開までの間、引き続き、利用者に対し、休館中の代替活動場所の案内や、再開後の利用案内などを丁寧に行っていきます。

令和 5年度の方針（A c t i o n）

予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	高円寺地域区民センターの大規模改修は令和4年度で事業終了となります。	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00777)

事務事業名称	コミュニティふらっとの整備				款	03	項	01	目	04	事業	005	整理番号	081	
現担当課名	地域課		係名	地域施設係		連絡先電話番号	3768		昨年度整理番号	084					
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成								予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和元年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	02	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)						
令和 3年度担当課名	地域課								事業評価区分	一般					

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	施設利用者及び利用団体等	根拠法令等	(1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立コミュニティふらっと条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	集会施設である区民集会所、区民会館、特定の年齢層を対象とした施設であるゆうゆう館、機能移転後の児童館施設を対象に、新たな地域コミュニティ施設に再編整備することで、施設の有効活用を図るとともに、誰もが身近な地域で気軽に活動でき、多世代の交流が生まれる環境を整える。	活動指標	施設数
		指標名 (1)	開設したコミュニティふらっとの数
		指標説明	施設数 (累計)
		指標名 (2)	開設したコミュニティふらっとの数 (累計)
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	「区立施設再編整備計画」に基づき、区民集会所、区民会館、ゆうゆう館、機能移転後の児童館施設を対象に、段階的に、新たな地域コミュニティ施設「コミュニティふらっと」に再編整備する。 令和4年度を始期とする「区立施設再編整備計画 (第2期) 第1次実施プラン」の策定に向け、関係各課と協議の上、内容を決定した。	指標説明	
		成果指標	
		指標名 (1)	
		指標説明	
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1	0	3	3	1	1	1	100.0	96.8	
活動指標 (2)	2	0	3	3	4	4	5	100.0		
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5	千円	203,712	697,204	665,762	220,545	213,433	295,058	特記事項 前年度事業費からの増減理由：令和2年度は、令和3年1月及び同年4月に開設する4施設を含む6施設の整備に係る費用が必要であったが、令和3年度は2施設に減少したため。	
(内) 投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0		
(内) 委託費	7	千円	203,712	632,940	610,859	206,199	201,919	295,058		
職員数	8	人	0.75	0.64	0.77	0.64	0.71	0.64		
上記以外の職員	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費	10	千円	6,539	5,580	6,547	5,442	5,924	5,340		
上記以外の職員	11	千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+10+11)	12	千円	210,251	702,784	672,309	225,987	219,357	300,398		
単位当たりコスト (12÷1)	13	円	0	234,261,333	224,103,000	225,987,000	219,357,000	300,398,000		
財源	受益者負担分	14	千円	0	0	0	0	0		0
	国からの補助金等	15	千円	0	0	0	0	0		0
	都からの補助金等	16	千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (14+15+16+17)	18	千円	0	0	0	0	0	0	
差引：一般財源 (12-18)	19	千円	210,251	702,784	672,309	225,987	219,357	300,398		
受益者負担比率 (14÷12)	20	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

令和 4年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 3年度 事業実施状況（D o）

整理番号 081

	内 容	規模	単位	事業費（千円）
主な取組	コミュニティふらっと成田の建設工事			182,621
	旧杉並第八小学校の解体工事			14,732
	その他（初度調弁、開設準備等）			16,080
事業実績	<p>コミュニティふらっと成田の建設工事は計画どおり進捗し、完了しました（令和2年10月～令和4年1月）。</p> <p>（仮称）コミュニティふらっと高円寺南の整備に向け、旧杉並第八小学校解体工事（令和3年6月～令和4年6月）に着手するとともに、実施設計を進めました（令和3年3月～令和4年6月）。</p>			

令和 3年度 評価と課題（C h e c k）

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など）	<p>多世代が身近な地域で活動し、交流できる場所を提供するため、「区立施設再編整備計画」に基づき、新たな地域コミュニティ施設「コミュニティふらっと」の再編整備を段階的に進めており、平成31年度から令和3年度までに、既存施設の転用により3施設、他施設の改築に合わせた複合化により3施設の整備に取り組むこととしています。</p> <p>既に開設している施設においては、ゆうゆう館などの機能継承が概ね順調になされていると考えていますが、引き続き利用者等の声を踏まえ、今後の整備を進めていきます。</p>	
事業の今後（3～5年）の予測と方向性	<p>コミュニティふらっと成田 （仮称）コミュニティふらっと方南 （仮称）コミュニティふらっと本天沼 （仮称）コミュニティふらっと高円寺南 （仮称）コミュニティふらっと浜田山 （仮称）コミュニティふらっと上荻窪 （仮称）コミュニティふらっと高井戸西</p>	<p>令和4年4月開設 令和5年度開設予定 令和6年度開設予定 令和6年度開設予定 令和7年度開設予定 令和8年度開設予定 令和9年度開設予定</p>
計画（目標値）に対する実績（指標の分析等）	<p>令和3年4月に永福図書館等を併設するコミュニティふらっと永福を開設しました。令和4年4月に開設するコミュニティふらっと成田も、計画どおり建設工事が竣工し、初度備品の購入及び安全対策工事等の開設準備作業を完了しています。</p> <p>高円寺図書館等を併設する複合施設として整備する（仮称）コミュニティふらっと高円寺南は、地域の方からの要望や機能継承する施設の利用状況等を踏まえ、実施設計を進めました。</p>	
評価と課題	<p>計画どおり、令和3年4月にコミュニティふらっと永福を開設し、令和4年度のコミュニティふらっと成田の開設についても、遅滞なく準備が進行しました。</p> <p>令和5年度以降に開設予定のコミュニティふらっとの整備に当たっても、引き続き当該地域における既存施設の利用状況や地域特性のほか、先に開設した5施設の運営状況も考慮しながら、地域の方に親しまれる施設づくりに取り組んでいきます。</p>	

令和 5年度の方針（A c t i o n）

予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>3施設（（仮称）コミュニティふらっと方南、本天沼、高円寺南）の建設工事に係る費用を計上するとともに、3施設（（仮称）コミュニティふらっと上荻窪、浜田山、高井戸西）の設計に係る費用を計上します。</p>	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00778)

事務事業名称	高円寺区民事務所の改修				款	03	項	04	目	04	事業	001	整理番号	095	
現担当課名	区民課		係名	管理係		連絡先電話番号	1102		昨年度整理番号	100					
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成								予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和元年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	02							
令和 3年度担当課名	区民課								事業評価区分	一般					

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	区民事務所等来所者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区組織規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	施設の老朽化が見られるセシオン杉並 (高円寺区民事務所併設) について、改修を行う。 休館期間中も高円寺区民事務所の業務を継続する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	改修工事の進捗状況 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	大規模改修に併せてより使いやすい施設とするためにレイアウトの変更をする。 休館期間中は仮移転先 (旧堀ノ内松ノ木会議室) で業務を行っている。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 %	0	0	0	30	50	100	166.7	81.2
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	15,541	12,759	29,901	24,275	65,669	特記事項	
(内) 投資的経費等	6 千円	0	13,290	12,435	0	0	0	主な執行残は、改修工事に係る費用の落差金です。また、令和3年度に予定していた高円寺区民事務所があるセシオン杉並の大規模改修工事の着工時期を変更したことに伴い、工事請負費等を繰り越しました (繰越明許費 3,420,000円)	
(内) 委託費	7 千円	0	15,154	12,655	29,901	24,275	61,195		
職員数	8 人	0.10	0.33	0.09	0.35	0.11	0.09		
上記以外の職員	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費	10 千円	872	2,877	765	2,976	918	751		
上記以外の職員	11 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+10+11)	12 千円	872	18,418	13,524	32,877	25,193	66,420		
単位当たりコスト (12÷1)	13 円	0	0	0	1,095,900	503,860	664,200		
財源	受益者負担分	14 千円	0	0	0	0	0		
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0		
	都からの補助金等	16 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	17 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	0	0	0	0	0	0	
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	872	18,418	13,524	32,877	25,193	66,420		
受益者負担比率 (14÷12)	20 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (2)

令和 3年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 095

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	改修工事委託			23,268
	仮移転先改修工事費等			1,007
	その他 ()			
事業実績	<p>令和3年度は、基本設計及び実施設計を実現するために関係所管課と打ち合わせを重ね、利用者の利便性や効率的な業務を遂行できる執務室になるよう調整を進めました。また、令和3年11月の仮移転に向け、近隣住民の方や地区町会連合会等で説明を行うとともに、仮移転先を分かりやすく案内するための誘導サイン等を設置し、区民への周知を丁寧に行いました。その結果、大きなトラブルはなく、仮移転先で業務を継続することができました。</p>			

令和 3年度 評価と課題 (C h e c k)

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見 (期待・要望・苦情など)	<p>セシオン杉並がワクチン接種会場になったことで、セシオン杉並の供用再開時期は、当初から4箇月遅れとなる令和5年5月に変更されました。</p> <p>令和3年度は変更後の計画通りに事業が進んでおり、今後、関係所管課と基本設計及び実施設計以外の部分で、区民が利用しやすい区民事務所になるようレイアウト等を調整していきます。</p> <p>【主なスケジュール】</p> <p>令和元年度 基本設計 令和2年度 実施設計 令和3・4年度 改修工事 令和5年度 セシオン杉並の供用開始</p>
事業の今後 (3~5年) の予測と方向性	<p>令和5年2月に改修工事竣工、令和5年4月末にセシオン杉並へ引っ越し、令和5年5月からセシオン杉並の供用を再開する予定です。</p>
計画 (目標値) に対する実績 (指標の分析等)	<p>令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により仮移転及び改修工事が延期されました。令和3年度は変更後の計画通りに事業が進みました。</p>
評価と課題	<p>仮移転については、事前準備を入念に行ったため、トラブルなくスムーズに仮移転先で業務を継続することができました。セシオン杉並の改修工事については、より区民が利用しやすい施設になるよう、関係課とレイアウト等の調整を進めました。</p> <p>引き続き、区民や職員にとって利便性の高い施設になるよう関係所管課との調整や、誰もが使いやすいユニバーサルデザイン等の備品導入の検討を行い、令和5年4月末に仮移転先からスムーズに引っ越しができるよう準備を進めます。</p>

令和 5年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>令和5年度予算には、令和5年4月末に仮移転先からセシオン杉並へ引っ越しをするための費用を計上する予定ですが、令和4年度に改修工事が完了するため、全体の予算規模としては縮小を見込んでいます。</p>	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00796)

事務事業名称	阿佐谷児童館の移転整備				款	04	項	02	目	03	事業	031	整理番号	296	
現担当課名	児童青少年課		係名	管理係		連絡先電話番号	4401		昨年度整理番号	313					
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成								予算事業区分	投資事業					
事業開始	平成29年度	実行計画事業	目標	05	施策	32	計画事業	02	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)						
令和 3年度担当課名	児童青少年課								事業評価区分	その他簡易な評価					

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 施設管理	根拠法令等 (1) (2)	児童福祉法第35条 杉並区立児童青少年センター及び児童館条例、同施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 杉並第一小学校等施設整備等方針に基づき、阿佐谷児童館を移転し、阿佐谷地域区民センターと統合を図り、複合施設とする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	基本・実施設計 建設工事
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 阿佐谷児童館を移転し、阿佐谷地域区民センターと統合を図り、複合施設として整備する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 式	1	0	0	0	0	0	0.0	特記事項 経費は整理番号295「阿佐谷児童館の移転整備」に計上しています。
活動指標 (2)	2 式	1	1	1	1	1	0	100.0	
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	0	0	0	0	0	0		
(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0		
(内) 委託費	7 千円	0	0	0	0	0	0		
職員数	8 人	0.10	0.05	0.05	0.50	0.10	0.10		
上記以外の職員	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費	10 千円	872	436	425	4,252	834	834		
上記以外の職員	11 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+10+11)	12 千円	872	436	425	4,252	834	834		
単位当たりコスト (12÷1)	13 円	872,000	0	0	0	0	0		
財源	受益者負担分	14 千円	0	0	0	0	0		
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0		
	都からの補助金等	16 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	17 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	0	0	0	0	0	0	
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	872	436	425	4,252	834	834		
受益者負担比率 (14÷12)	20 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

令和 4年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 3年度 事業実施状況（D o）

整理番号 296

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	建設工事			
工事監理				0
解体設計				0
解体工事				0
	その他（ ）			
事業実績	阿佐谷児童館を移転し、阿佐谷地域区民センターとの統合を図り、複合施設として整備するための建設工事を行い、阿佐谷学童クラブの受入枠を47人拡大しました。 また、阿佐谷児童館移転後の施設を解体するため、解体設計を行い、解体工事に着手しました。			

令和 3年度 評価と課題（C h e c k）

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など）	
事業の今後（3～5年）の予測と方向性	
計画（目標値）に対する実績（指標の分析等）	
評価と課題	工期が令和4年2月18日に延期になりましたが、その後は特に問題もなく建設工事が行われ、予定どおり施設が完成しました。阿佐谷児童館は予定どおり令和4年4月から運営を開始します。

令和 5年度の方針（A c t i o n）

予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	令和4年2月18日建設工事が完了し、同年3月1日に施設の引き渡しがありました。	

令和 4年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00793)

事務事業名称	社会教育センターの改修				款 07 項 04 目 03 事業 003	整理番号	515	
現担当課名	生涯学習推進課	係名	社会教育センター		連絡先電話番号	4712	昨年度整理番号	539
上位施策No・施策名	32 地域住民活動の支援と地域人材の育成				予算事業区分	投資事業		
事業開始	令和元年度	実行計画事業	目標 05	施策 32	計画事業 02	主要事業 (区政経営報告書掲載事業)		
令和 3年度担当課名	生涯学習推進課				事業評価区分	一般		

令和 3年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	社会教育センターの利用者および利用団体等	根拠法令等 (1) (2)	杉並区立施設再編整備計画
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	老朽化による施設保全を行う。 より効果的で効率的な施設とするための機能の見直しを図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	改修工事の進捗状況 工事竣工時100%とした場合の出来高の割合
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	併設する高円寺地域区民センターとともに、諸室の精査と機能の見直しを行い、施設を整備する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和元年度	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	令和 3年度	令和 3年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 %	0	0	0	30	30	100	100.0	90.0	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	0	34,106	34,106	921,922	829,428	2,043,884	特記事項		
(内) 投資的経費等	6 千円	0	0	0	0	0	0			
(内) 委託費	7 千円	0	34,106	34,106	915,606	825,196	1,931,241			
職員数	常勤職員数 (再任用含)	8 人	0.40	0.90	1.20	1.20	1.90	1.10		
	上記以外の職員	9 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	10 千円	3,487	6,158	8,765	8,765	13,823	9,177		
	上記以外の職員	11 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+10+11)	12 千円	3,487	40,264	42,871	930,687	843,251	2,053,061			
単位当たりコスト (12÷1)	13 円	0	0	0	31,022,900	28,108,367	20,530,610			
財源	受益者負担分	14 千円	0	0	0	0	0	0		
	国からの補助金等	15 千円	0	0	0	0	0	0		
	都からの補助金等	16 千円	0	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (14+15+16+17)	18 千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (12-18)	19 千円	3,487	40,264	42,871	930,687	843,251	2,053,061			
受益者負担比率 (14÷12)	20 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

令和 4年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 3年度 事業実施状況（D o）

整理番号 515

主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	改修工事			
	その他（ ）			

事業実績

社会教育センターは、令和3年4月から10月まで新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場として活用したことにより、工事の着工を令和3年7月から12月に延期しました。
改修工事着工から令和4年3月までの期間は、外構や内装など、主に改修に向けた解体工事を行いました。

令和 3年度 評価と課題（C h e c k）

事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など）	<p>社会教育センターは平成元年6月に開館し、老朽化が進んでいることから、「区立施設再編整備計画（第一期）・第二次実施プラン（平成31～33年度）」に基づき、併設する高円寺地域区民センターと合わせて大規模改修を行います。</p> <p>利用者からの要望には、ホール座席の改修やトイレの段差解消などがあります。</p>
事業の今後（3～5年）の予測と方向性	<p>セシオン杉並は、令和5年5月（予定）のリニューアルオープンに向けて改修工事を進めていきます。</p> <p>リニューアルオープン後は指定管理者が建物を管理し、効果的・効率的な施設管理と、利用率の増加を図っていきます。</p>
計画（目標値）に対する実績（指標の分析等）	<p>建物がワクチン接種会場として活用し改修工事の着工が遅れた関係から、令和3年度の実績は目標値を下回る結果となっています。</p> <p>改修工事の進捗に並行して、工事関係者と区側による「改修工事定例会」や関係各課による「所管課定例会」を開催するなど、改修工事を踏まえた緊密な連絡調整を図りました。</p>
評価と課題	<p>改修設計図や改修工事の進捗状況に基づき検討を重ねていく過程で、工事関係者や関係各課と連携し、改修後の区民の利便性向上や保守管理のしやすさ、コストのさらなる圧縮に向け、様々な協議・調整・修正作業を行いました。</p> <p>今後も、施設のリニューアルオープンに向けて、工事の的確な進捗管理に努めます。</p>

令和 5年度の方針（A c t i o n）

予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	<p>改修工事は令和5年2月までの予定です。そのため、社会教育センターの改修事業は令和4年度をもって終了します。</p>	